

グリーン購入の取り組み

社会貢献活動

《グリーン購入に関するニチレイの考え方》

環境への負荷の小さい商品を積極的に購入する「グリーン購入」に取り組み、循環型社会形成、環境負荷低減活動を社会全体として推進していく事が今後の企業活動の中で重要なことと考え、本社・支社から活動をすすめています。

対象商品として、OA用紙、名刺、封筒、事務用品についてグリーン購入ガイドラインを設定し、社員の意識の向上をはかりながら、身近なものから取り組んでいます。今後、更に対象を広げながら活動を進めていきたいと考えています。

《グリーン購入ガイドライン》

対象商品	ガイドライン
名刺	ケナフ(非木材紙)100%または再生紙(古紙100%)、白色度70%以下
OA用紙	再生紙(古紙100%)、白色度70%以下
社用封筒	再生クラフト紙(クラフト紙の古紙100%)
その他文書保存箱等	再生紙、ボール紙等(古紙100%)
事務用品	環境負荷の低減を視野に入れ製造された商品、配慮された商品を優先的に購入し間接的に環境保全への対応を行う(エコマーク商品を優先購入)

PCB、ダイオキシン、フロンに関する取り組み

《PCB》

PCB含有のコンデンサー等を298所有しており、未使用のものについては漏洩等の無いよう保管管理を行っています。今後、分解処理施設の整備状況を見ながらできるだけ早い時期に分解処理を計画的に実施していく予定です。

《ダイオキシン》

現在18事業所(1997年度の約1/3)で焼却炉を使用しています。この内、法規制対象となる能力を有する焼却炉については、

管理基準を遵守し、測定の上、規制をクリアしている事を確認しています。しかしながらダイオキシン規制が強化されているという事実を重くとらえ、ニチレイでは低温物流事業の自営業所で使用している焼却炉(8事業所)について2001年度上期中に使用を停止する事としました。

《フロン》

ニチレイは、低温技術を事業活動の中心に置いており、冷蔵・冷凍設備の冷媒として使用していた特定フロンによるオゾン層破壊を重要な問題としてとらえ、1996年3月末に営業用冷蔵庫、製造設備で使用する特定フロンを全廃しました。現在は、主な使用冷媒である指定フロン(R-22)を更にオゾン層破壊係数の低い冷媒等に変更すべくテスト等を実施しています。

テスト実施状況

新冷却システム	設置場所	冷媒
アンモニア小型圧縮式	千葉LSC(95.4)、技術開発センター(97.4)	アンモニア
アンモニア氷蓄熱式	東海冷蔵(株)三重事業所(99.8)	アンモニア
アンモニア吸収式(直火焚)	大阪埠頭LSC(01.3)	アンモニア
エアーズ	技術開発センター(97.3)	空気
MH冷凍	技術開発センター(97.4)	水素
従来型での冷媒変更R-417A	技術開発センター(99.7)	R-417A

()内は、設置年月

用語解説

非木材紙
アオイ科の一年草植物(ケナフ)やサトウキビの搾りかす(バガス)等の木材パルプ以外の資源を原料とした紙。

白色度
紙・製紙用パルプの白さを表す度合い。数字が高いほど白いことを示す。白色度が高いということは漂白剤等を多量に使用したり、回収量が少なく価格の高い高級古紙を原料にする必要があるため、白色度の低い製品を選ぶことは薬剤削減、低級古紙の利用促進等につながり、環境負荷低減となる。

用語解説

エコマーク

「私たちが手で地球を守ろう」という気持ちを表したもので、商品の製造・使用・廃棄等において環境保全に役立つ商品につけられたマーク。

R-417A

オゾン層破壊の原因となる塩素を含まないオゾン層破壊係数の小さいフロン。

地域環境活動への参加

ニチレイでは、地域の美化活動等にも自主的に参加しています。また、工場周辺のごみ拾い等も積極的に実施しています。



《㈱ニチレイフーズ船橋工場》



《㈱ニチレイフーズ高槻工場、関西日冷高槻事業所》

経団連自然保護基金への協力

ニチレイでは平成6年度より、自然保護NGOの発展途上国における自然保護プロジェクトに対する支援、国際的な自然保護に携わる人材の育成、また自然保護活動への理解を深める各種の活動等を日本の産業界が積極

的に推進することを目的とする「経団連自然保護基金」へ毎年100万円の寄付を行っています。特にニチレイは東南アジアにおける食材の調達を行っており、同基金の諸活動はニチレイの同地区への配慮にも適合しています。